

5 郷土の歴史や文化の継承

基本目標3 受け継がれてきた歴史や文化の継承とふるさとに愛着と誇りを持つ心の育成

地域に受け継がれてきた歴史や文化を次世代につなげていくためにも、文化財の保護や幅広い活用に取り組みます。また、それらを積極的に活用した取組を充実することで、ふるさとに愛着と誇りをもつ心を育みます。

【令和3年度当初予算の主な事業】

(1) 魅力ある郷土の歴史や文化の学習と次世代への継承

○ 歴史的町並みの保存（伝統的建造物群保存推進事業）

4,170万9千円（昨年度：3,822万1千円）

宮島地域の歴史的町並みや景観を保存・復元・継承するため、伝統的建造物群保存地区内の建造物への補助を行うとともに、重要伝統的建造物群保存地区に選定されるよう取り組みます。

○ 津和野町・吉賀町との交流事業の実施（文化振興事業） 91万円（昨年度：295万1千円）

廿日市市の文化の復興と次世代への継承をするため、津和野藩主参勤交代の古道である津和野街道が結ぶ島根県津和野町・吉賀町との交流事業を実施します。

○ 文化財保存活用地域計画の策定（文化財保存・保護事業） 400万円

地域にある文化財を把握し、総合的に文化財を保存・活用するための指針として、「文化財保存活用地域計画」を策定します。

○ 指定文化財の保存修理（文化財保存・保護事業）

5,792万9千円（昨年度：6,363万2千円）

文化財の保存・継承・活用を図るため、国の重要文化財など文化資源の保存・保護に必要な費用の一部を補助します。